



誓いのことば

新成人代表 緑川 大地さん

本日は、成人を迎えた私たちの門出に、このような盛大な素晴らしい式典を開催していただき、誠にありがとうございます。これもひとえに、温かい愛情で見守ってくださった家族や、先生方、来賓のみなさんのおかげです。新成人一同御礼申し上げます。その節目に成人を迎えることができ、とても誇らしく思います。

さて、去年は甲子園で早稲田実業高校の清宮幸太郎選手が高校通算本塁打111本の史上最多記録を獲得。将棋界では、藤井聡太四段が公式戦29連勝の新記録を樹立、連勝記録を30年ぶりに更新し、話題になりました。このように若い世代の活躍が多く報じられ、嬉しく感じるとともに、大変刺激を受けました。

そういった喜ばしいニュースがある一方で、様々な自然災害にも多く見舞われる年となりましたが、そういった中でやはり鮮明に思い出されるのは、東日本大震災です。被災地に比べ被害は少なかったものの、当時13歳だった私たちはとてつもない恐怖を感じました。被災地の状況はテレビのニュースを通してでしか知ることができませんが、自然災害というものが、いかに恐ろしいものかを実感させられました。同時に互いに助け合うことの大切さを改めて学ぶこともできました。3.11を共に経験した仲間たちと、今こうして成人を迎えることができ、とても嬉しく思います。

成人を迎えた私たちですが、人生においてはまだまだ通過点にすぎません。これからは、一人の大人の一人として、日々精進し、個々の夢や目標を叶えていけるような人間に成長することを誓い、新成人誓いのことばとさせていただきます。

